○豊島区表彰条例

昭和44年3月22日

条例第1号

(目的)

第1条 この条例は、区の振興発展及び区民福祉の向上に貢献し、その功績が著しい者を表彰することを目的とする。

(表彰の範囲)

第2条 表彰の範囲は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 公共の職務に精励し、功績顕著なもの。
- (2) 教育、衛生、社会福祉その他公共の事業に尽力し、功績顕著なもの。
- (3) 産業等を振興し、又は実業に精励し、区勢の伸展に功績顕著なもの。
- (4) その他公益に関し、功績顕著なもの。

(表彰審査会)

第3条 この条例に基づく表彰の審査を行なうため、豊島区表彰審査会（以下「審査会」という。）を置く。

- 2 審査会は、区議会議員、知識経験者及び区関係職員のうちから、区長が委嘱又は指名する委員15名以内をもって組織する。
- 3 委員の任期は2年とし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 4 審査会の庶務は、総務部において処理する。

(表彰)

第4条 区長は、第2条の規定に該当する者について、審査会の審査を経てこれを表彰する。

- 2 表彰は、表彰状及び金品を贈呈してこれを行ない、その功績を公表する。

(死亡の場合の表彰)

第5条 表彰を受けるべき者が死亡したときは、生前にさかのぼってこれを表彰し、前条に規定する表彰状及び金品をその遺族に贈る。

(委任)

第6条 この条例の施行について必要な事項は、区長が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。